

水着

ここ数年、女性の水着に色・柄とも今まで

見られなかった斬新なものが目につくようになりました。また、カッティングも大胆になってきています。この傾向は競泳の世界でもしかり。特に国際試合などで目にする外国選手の水着の中には、ファッションショー会場から直行してきたのではないかと思われるようなものさえあります。な

「素敵な水着で泳ぎたい」。3年前のロサンゼルス五輪に出場した久米直子さん(200メートルバタフライ6位)も、そう思っていた選手の人です。海外遠征や国際試合で、日本チームとして決められた自分の水着と、外国選手の水着を比べるとデザインに格段の差がありすぎて、がっかりしたことも度々だとか。そんな久米さんが昨年、一人立ちし「エヌ・コーポレーション」という、水着・水泳用品のデザイン・企画会社を発足させました。14年間の選手経験を生かして、泳ぎやすく、日本人らしさをアピールできるすてきな水着をデザインをしたいと張り切っています。

女子美術短期大学グラフィックデザイン科出身の久米さんにとって、大学での経験も十分に発揮できるデザインという分野。先ごろ開かれた展示会には、7点を出品しました。今度は水着を着る側から、着せる側で五輪出場を……。デザイナー久米直子さんの活躍を期待したいと思います。

Forum

女子体育

この10年間、教育における男女差別の問題

をとりあげてきた「行動する女たちの会」は昨年の11月、「体育の男女共修を考える集会」を開催しました。家庭科の男女共修が決まっています。今度は体育について考えてみようというものです。

朝日新聞(11月26日付)によると「いまの男子授業は集団訓練と体力作り中心のハードのもので、内容を変えないかぎり、共修は無理である」。どんな過酷な授業でも男女いっしょの方がいい」という意見などが出て、現場の教師をまじえて活発な討論が展開されたとのこと。なかでも「女が男並みになる方向でなくてもいいはず、家庭科の教師が女子だけの授業の中から男女共修に耐えられる実践を生み出したように、体育もその方向を目指さないだろうか」の提案は出席者の共感を博たようでした。

集會に先立って行われた東京都立高校の女性体育教師を対象としたアンケートでは「男女差の大きい授業は、サッカー、柔道、剣道、ダンスの順であり、差の小さいのは水泳、バレーボール、などである」「体育に女性教師が少ないのは、男性教師は女子を教えられるが、女性教師は男子を教えられない、男性教師の方が生徒指導上のおさえがきくからである」などの回答が得られました。これらアンケートの結果は、今後、私たちが体育の男女共修を考えるときに参考になるでしょう。

蒸気で巻くから、髪、傷めない。



スチームカーラー

ピナール

〈セット内容〉カーラー16本(大4本・中8本・小4本) / スターター1台 / ストッパー15本 / シンクピン4本 / ヘアカプロップ / キャリングケース / 入り 定価13,500円

新発売!今、注目の商品

ショートで3分、ロングで7分!!

- 髪を傷めず、いきいきカール
- プロのテクニック自由自在

株式会社 滝川

総発売元 株式会社 滝川 (株) 滝川株式会社
〒111 東京都台東区元浅草3-2-1 TEL. 03(845)2111(大代表)

●お求めは最寄りの美容室、デパート、電気店、バラエティショップなどでどうぞ!